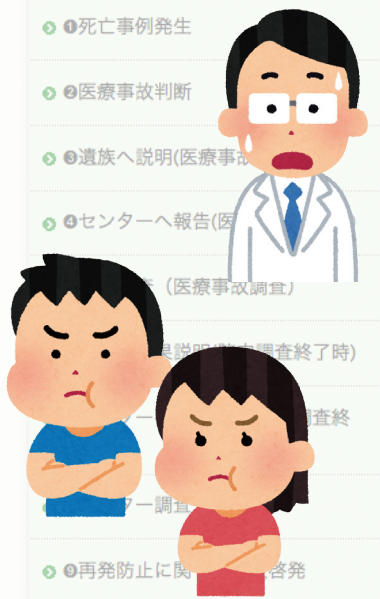


シンポジウム 主催「医療過誤原告の会」：後援「患者の視点で医療安全を考える連絡協議会」

医療安全20年、医療事故調査制度4年！

～届け出数低調、遺族の願い届かぬ現実～



医療事故調査・支援センターとは

2019年12月15日(日)

13:30～16:30

【会場】全水道会館 4F 大会議室
(東京・水道橋)

医療事故調査・支援センターの業務について

医療事故被害報告 (敬称略)

小澤 和仁 (医療過誤原告の会)

講演者・シンポジスト紹介 (敬称略)

篠原 聖二 (医療過誤原告の会 役員)

永井 裕之 (患者の視点で医療安全を考える連絡協議会 代表)

三枝 恵真 (東京医療問題弁護団・弁護士)

コーディネーター (敬称略)

木下 正一郎 (医療版事故調推進フォーラム・弁護士)



東京ドーム
ホテル

全水道会館

A1 都立工芸高校

【会場への交通・ご案内】

- JR「水道橋駅」東口より 徒歩 3分
- 都営地下鉄 三田線「水道橋駅」A1 出口 1分

【参加費】 無料 【受付】 当日受付 (事前申し込み不要)

【お問い合わせ】 医療過誤原告の会 TEL:090-6016-8423 <http://www.genkoku.net/>

「医療過誤原告の会」主催 シンポジウム

後援「患者の視点で医療安全を考える連絡協議会」

日時：2019年12月15日（日）13：30～16：30

会場：全水道会館 4F 大会議室（東京・水道橋）

東京都文京区本郷1-4-1 TEL：03-3816-4196

【交通】JR「水道橋駅」東口より 徒歩3分

参加費：無料 受付：当日受付（事前申し込み不要）

内容：1. 医療事故被害報告（敬称略）

・小澤 和仁（医療過誤原告の会）

「出産事故で娘が重度障害、家族が闘った医療裁判、その意義について考える」

2. 基調講演・弁士（敬称略）

・篠原 聖二（医療過誤原告の会 役員・大阪）

「事故調を利用した遺族の声」

・永井 裕之（患者の視点で医療安全を考える連絡協議会 代表）

「医療事故調査制度4年経過、問題点と課題」

・三枝 恵真（東京医療問題弁護団・弁護士）

「医療事故調査制度届け出義務、裁判の論点に」

3. シンポジウム

「届け出数低調、遺族の願い届かぬ現実」

【シンポジスト】

篠原 聖二（同上）・永井 裕之（同上）・三枝 恵真（同上）

【コーディネーター】

木下 正一郎（医療版事故調推進フォーラム・弁護士）

連絡先：医療過誤原告の会 事務局

TEL：090-6016-8423 東京都東村山市多摩湖町1-2 2-2 宮脇方

